

PASSWORD MANAGER > インポート&エクスポート

# 保管庫データをエクスポートする

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/export-your-data/>

## 保管庫データをエクスポートする

あなたはどのBitwardenアプリからでも個々の保管庫データをエクスポートすることができます、またはウェブ保管庫またはCLIから組織の保管庫データをエクスポートすることができます。エクスポートはプレーンテキストの.jsonまたは.csvファイル、または.jsonの暗号化されたエクスポートとしてダウンロードできます。

私たちは、カードやIDを現在エクスポートできない.csvファイルよりも、より完全なエクスポートのために.jsonの使用をお勧めします。Bitwarden.csv および.json ファイルの形式に関する完全な情報については、Bitwarden.csvまたは.jsonの条件を参照してください。

保管庫のエクスポートには、**含まれません**：添付ファイル、ゴミ箱のアイテム、またはSends。

### ⚠ Warning

暗号化されたエクスポートを使用していない限り、エクスポートされたファイルを不安全なチャネル、例えばメールアドレスで保存したり、Sendしないでください。そして、使用后すぐにファイルを削除してください。

## 個々の保管庫をエクスポートします

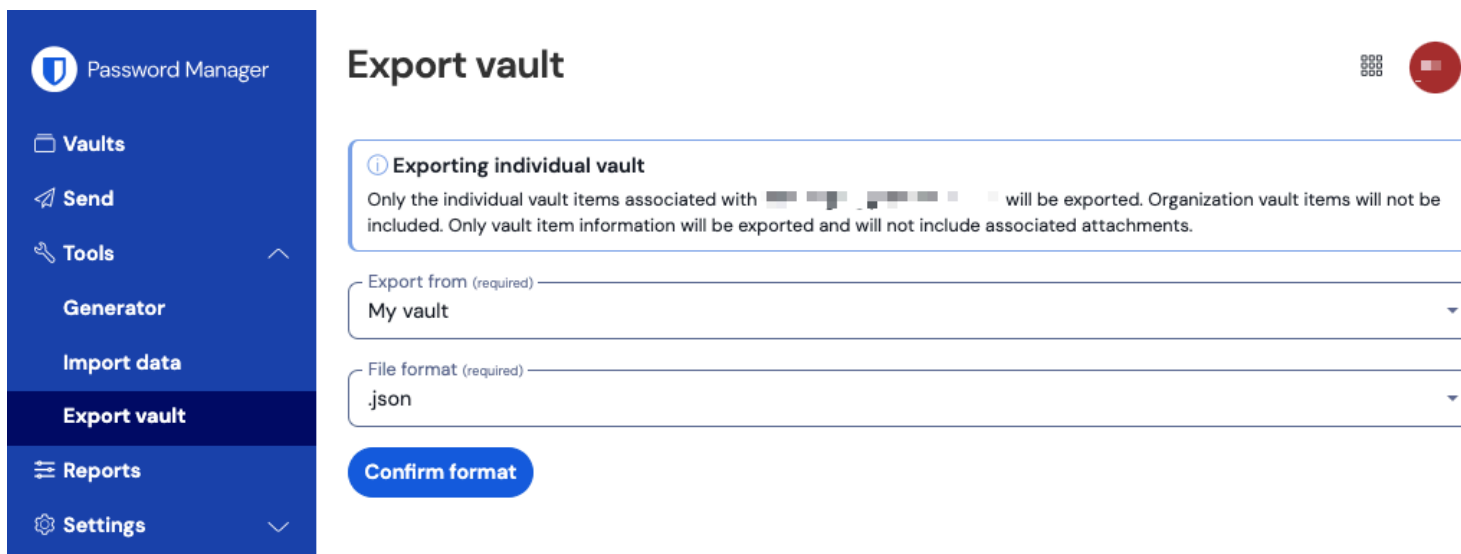
### ⚠ Warning

個人データをエクスポートしても、あなたが所属する組織が所有するデータはエクスポートされません。組織のデータをエクスポートするには、これらの指示に従ってください。

## ⇒ウェブアプリ

ウェブアプリから個々の保管庫データをエクスポートするには：

1. Bitwardenウェブアプリで、ナビゲーションから **ツール** → **保管庫をエクスポート** を選択します。



個々の保管庫をエクスポートします

2. エクスポート元の場所を選択し、**ファイル形式** (.json、.csv、または.json (暗号化) ) を選択してください。  
あなたがエクスポート元のドロップダウンから組織を選択した場合、**管理可能な権限を持つコレクションのみ**がエクスポートされます。
3. あなたが.json (暗号化済み) を選択した場合、暗号化されたエクスポートのために希望する**エクスポートタイプ**を選択してください。

- **アカウント制限:** このファイルは、暗号化されたエクスポートファイルを生成した現在のBitwardenアカウントにのみインポートできます。
- **パスワードで保護されている:** このファイルは、暗号化されたエクスポート プロセス中に設定されたパスワードを利用して、任意のBitwarden アカウントにインポートできます。

4. **形式を確認する**を選択し、マスターパスワードを入力し、**保管庫をエクスポート**ボタンを選択して終了します。

## ⇒ブラウザ拡張機能

ブラウザ拡張機能から個々の保管庫データをエクスポートするには：

1. **設定** タブを開きます。
2. **ツール**セクションまでスクロールダウンし、**保管庫をエクスポート**オプションを選択してください。
3. エクスポート保管庫表示で、**ファイル形式**を選択してください（**.json**、**.csv**、または**.json（暗号化）**）。

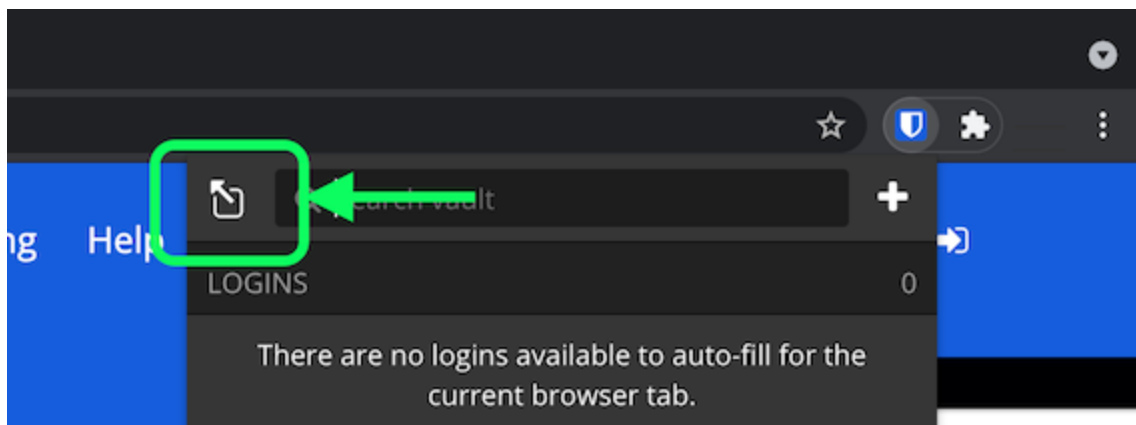
### 💡 Tip

このデータを新しいBitwardenアカウントにインポートする必要がある場合、ウェブ保管庫を使用して**パスワード保護されたエクスポート**を作成することをお勧めします。

4. マスターパスワードを入力し、**送信**を選択してください。

### 📌 Note

Vivaldiからエクスポートする場合、エクスポートが正しく機能するためには、ブラウザの拡張機能をポップアウトする必要があるかもしれません。



ブラウザ拡張機能をポップアウトする

## ⇒デスクトップ

デスクトップアプリから個々の保管庫データをエクスポートするには：

1. メニューバーから、**ファイル** → **保管庫をエクスポート**に移動します。
2. エクスポート保管庫のウィンドウで、**ファイル形式**を選択してください（**.json**、**.csv**、または**.json（暗号化済み）**）。

### 💡 Tip

このデータを新しいBitwardenアカウントにインポートする必要がある場合、ウェブ保管庫を使用して**パスワード保護された**エクスポートを作成することをお勧めします。

3. マスターパスワードを入力し、**ダウンロード** ボタンを選択してください。

## ⇒モバイル

モバイルアプリから個々の保管庫データをエクスポートするには：

1. **設定** タブをタップしてください。
2. **保管庫**をタップし、**保管庫をエクスポート**のオプションをタップします。
3. エクスポート保管庫の表示で、**ファイル形式**を選択してください（**.json**、**.csv**、または**.json (暗号化)**）。

### 💡 Tip

このデータを新しいBitwardenアカウントにインポートする必要がある場合、ウェブ保管庫を使用して**パスワード保護された**エクスポートを作成することをお勧めします。

4. マスターパスワードを入力し、**保管庫をエクスポート**ボタンを選択してください。

## ⇒CLI

CLIから個々の保管庫データをエクスポートするには、**エクスポート**コマンドを使用します。デフォルトでは、**エクスポート**はあなたの保管庫を**.csv**としてエクスポートし、ファイルを作業ディレクトリに保存しますが、この動作はオプションを使用して変更することができます。

### Bash

```
bw export --output /users/me/documents/ --format json --password mYP@ssw0rd
```

**--パスワード**オプションは、**アカウントの暗号化キー**の代わりに、**encrypted\_json**のエクスポートを暗号化するためのパスワードを指定するために使用できます。

詳細については、Bitwarden CLIドキュメンテーションをご覧ください。

個々の保管庫エクスポートに含まれるすべてのアイテムとフィールドの完全なリストについては、この`↓`タイプ: `アセット-ハイパーリンク id: 3klSoZBBd57skEvwFkcMJc`を参照してください。

## 組織の保管庫をエクスポートします

組織のメンバーは、上記の指示に従い、**エクスポート元**のドロップダウンから**組織**を選択することで、**管理可能**の権限がある任意のコレクションからデータをエクスポートできます。

管理者と所有者は、次の手順を使用して**すべての**組織データをエクスポートできます。

## ⇒ウェブアプリ

ウェブアプリから組織のデータをエクスポートするには：

1. 製品スイッチャー (☰) を使用して**管理者コンソール**を開きます。

The screenshot displays the Bitwarden web interface. On the left, a dark blue sidebar contains navigation options: Password Manager, Vaults, Send, Tools, Reports, and Settings. Below these are Password Manager, Secrets Manager, Admin Console, and Toggle Width. A red box highlights the sidebar, and a red arrow points to the 'Secrets Manager' option. The main content area is titled 'All vaults' and features a 'FILTERS' sidebar with a search bar and a list of vault categories: All vaults, All items, Folders, and Collections. The main list shows several vaults with columns for Name and Owner.

<input type="checkbox"/>	All	Name	Owner	
<input type="checkbox"/>		<b>Company Credit Card</b> Visa, *4242	My Organiz...	⋮
<input type="checkbox"/>		<b>Personal Login</b> myusername	Me	⋮
<input type="checkbox"/>		<b>Secure Note</b>	Me	⋮
<input type="checkbox"/>		<b>Shared Login</b> sharedusername	My Organiz...	⋮

製品-スイッチャー

2. ナビゲーションから **エクスポート** → **保管庫をエクスポート** を選択します。

組織のエクスポート保管庫

- 保管庫エクスポートページで、**ファイル形式** ( `.json`、`.csv`、または `.json` (暗号化) ) を選択し、**形式を確認** ボタンを選択します。
- マスターパスワードを入力し、**保管庫をエクスポート** ボタンを選択してください。

**Note**

組織の保管庫データをエクスポートすると、イベントログに記録されます。もっと学ぶ

⇒ CLI

CLIから組織のデータをエクスポートするには、**エクスポート** コマンドを `--organizationid` オプションとともに使用します。

デフォルトでは、**エクスポート** はあなたの保管庫を `.csv` としてエクスポートし、ファイルを作業ディレクトリに保存しますが、この動作はオプションを使用して変更することができます。

**Bash**

```
bw export my-master-password --organizationid 7063feab-4b10-472e-b64c-785e2b870b92 --output /users/me/documents/ --format json
```

**Tip**

あなたがすぐに `organizationid` の値を知らない場合、コマンドラインで `bw list organizations` を使用してアクセスすることができます。

詳細については、私たちのCLIドキュメンテーションをご覧ください。

**Note**

組織の保管庫データをエクスポートすると、イベントログに記録されます。もっと学ぶ

組織の保管庫エクスポートに含まれるすべてのアイテムとフィールドの完全なリストについては、この[山](#)タイプ: アセット-ハイパーリンク id: 2oQPd5ZsY1NOhph4N6pBrYをご覧ください。